

興部町地域包括支援センター

包 括 だ よ り 第 15 号

(令和7年5月1日号)

こんにちは！
包括支援センターのスタッフです

4月から包括支援センターに配属になりました、保健師の馬場です。介護予防事業を通じて皆さんの健康づくりをお手伝いします。趣味や仕事を楽しみながら元気に過ごしましょう。



主任介護支援専門員の橋場です。認知症地域支援推進員として認知症の方に優しい地域づくりを目指し取り組んでいます。皆さんもぜひ認知症カフェに遊びにきてくださいね！

地域包括支援センターの主任介護支援専門員（空手家!?）の笹岡です。地域の連絡・相談窓口やスタッフの育成など様々な調整を担っています。お気づきのことなどありましたらご連絡ください。

地域包括支援センター所長 兼 保健師の鎌田です。包括支援スタッフが一丸となり、町民の皆さんがいつまでも元気で活躍できる地域づくりを目指します。

相談窓口担当の相馬です。社会福祉士として権利擁護の他、生活支援コーディネーターとして地域づくりやネットワークづくりを担当しています。どんなことでも気軽にご相談ください。

これから
地域包括支援センターをよろしくお願いします！

訪問包括 ～みなさん！ちょっとおじゃまします～



最近町内のあちこちで、何やら元気で楽しい活動が行われている様子。
いったいどんなことをしているの??? 包括では『みなさん！ちょっとおじゃまします』と題し、これから地域のみなさんの元気な活動を調査しに伺います！

第1回目は、4月3日に開催された星火塾
「春休みいただきますの会」にお邪魔しました。
12時『ふれあいサロンほっと』からとても美味しそうな匂いが…。元気なお母さん達が愛情込めて作った、ホッケ（漁組提供）のフライとサラダ、豚汁、ヨーグルト、ベリージャムを、集まった子供達と一緒に美味しくいただきました。食後は吉田さんの脳にいいお話やゲーム、工作に子供も大人も夢中になって取り組んでいました！



～～～ 星火塾 大黒さんに伺いました ～～～



いただきますの会（子ども食堂）を始めた切っ掛けは？

長期休暇に子供達に昼食を提供することで、親の負担を少しでも軽くできればということと、子供たちに体に良いものを美味しく食べて元気に育ってほしいと思ったからです。

子供も大人もみんなでワイワイガヤガヤ！

楽しい時間をありがとうございました♪

～ 出張包括 in コープさっぽろ ～



4月8日、生活協同組合コープさっぽろた宅配事業本部オホーツクセンターで認知症サポーター養成講座を開催しました。

当日は、日頃トドックの配送で高齢者と関わっている職員の方が10名ほど参加され、「認知症とはどんな病気か」「認知症の人との接し方について」などの話に熱心に耳を傾けていました。

参加者からは「包括支援センターはどこ地域にもあるのか?」「一人暮らしの方が認知症になりやすいと聞いたけど本当?」などの質問や、「訪問先で気になる方がいる」などの話も聞かれました。終了後には、サポーターの証であるオレンジリングやカード、キーホルダーをお渡しして



ます。今後、認知症サポーターとしても地域の見守り活動に協力いただけることを期待しています☆

サポーターグッズ吟味中！

<連絡先>

興部町福祉保健総合センター『きらり』内

興部町地域包括支援センター TEL：82-4155（直通）